



## 新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、リリース別に、このマニュアル内の新しい情報と変更された情報、およびそれらの場所を示します。

機能	説明	変更されたりリリース	参照先
新しい VSB をサポート	Citrix NetScaler 1000V VSB のサポートを導入	4.2(1)SP1(6.2)	第 4 章、仮想サービス ブレードについて
Interface name mode passthrough	仮想インターフェイスをアップリンクに割り当てるための新しい VSB 設定コマンド。	4.2(1)SP1(6.1)	第 4 章、仮想サービス ブレードの設定
VSG VSB のフォームファクタ	さまざまなフォームファクタで VSG VSB を設定します。	4.2(1)SP1(6.1)	第 4 章、Cisco Virtual Security Gateway VSB のフォームファクタの定義
show virtual-service-blade name name statistics	このコマンドが導入されました。	4.2(1)SP1(5.1)	第 4 章、仮想サービス ブレードの設定
フレキシブル ネットワーク アップリンク	フレキシブル ネットワーク アップリンク タイプを設定します。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章、ネットワーク アップリンクの設定
ネイティブ VLAN	ネイティブ VLAN をポート チャネルに割り当てます。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章、ネットワーク アップリンクの設定
ポート チャネル インターフェイスのシャットダウン	ポートまたはポート チャネル インターフェイスをシャットダウンします。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章、ネットワーク アップリンクの設定
OVA での VSB のサポート	OVA ファイルを使用して VSB を作成します。	4.2(1)SP1(4)	第 4 章、仮想サービス ブレードの設定
OVA の移行	ESX から OVA をエクスポートし、Cisco Nexus 1010 製品ファミリに VSB としてインポートします。	4.2(1)SP1(4)	OVA の Cisco Nexus Cloud Services Platform 製品ファミリへの移行
VSB の移行	VSB を Cisco Nexus 1010 から Cisco Nexus 1010-X へ移行します。	4.2(1)SP1(3)	第 7 章、Cisco Nexus 1110 シリーズへの VSB の移行
VSB のバックアップおよび復元	VSB のバックアップ コピーを作成し、リモートで保存してから、VSB を復元するために再インポートします。	4.2(1)SP1(3)	第 6 章、VSB のバックアップおよびリカバリ
CDP	show network cdp neighbors が追加されました。	4.2(1)SP1(3)	第 4 章、仮想サービス ブレードの設定

機能	説明	変更されたりリリース	参照先
設定の制限	最大 6 個の VSM と 3 個の Cisco VSG を設定できます。	4.2(1)SP1(3)	付録 A、Cisco Nexus Cloud Services Platform 設定の制限
エスケープ シーケンス	エスケープ シーケンスは '\$' から '\\\' (CTRL + \) に変更されました。	4.2(1)SP1(2)	第 4 章、仮想サービスブレードの設定